慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成二十九年度彙報
Sub Title	Report of 2017
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2018
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.53 (2018.) ,p.455- 467
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20190228-0455

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫　平成二十九年度彙報

I　人　事

○文庫員

平成二十九年四月一日付を以て、新たに矢島明希子君を助教に任用した。五月十日付を以て、矢島明希子君が学位論文「中国古代の動物観をめぐる研究―鳥のイメージから見る古代の環境と心性―」により博士（史学）の学位を授与された。佐藤道生君が「『句題詩論考―王朝漢詩とは何ぞや』を中心とする一連の研究」によって義塾賞を受賞、十一月十日に授賞式が行われた。佐々木孝浩君が『日本古典書誌学論』によって第三十九回角川源義賞［文学研究部門］を受賞、十二月十三日に授賞式が行われた。佐藤道生・堀川貴司両君が三十年一月一日付で慶應義塾学術資料展示施設（仮称）開設準備室員に任じられた。住吉朋彦君が三十年三月十八日を以て約一年の在外研究を終え帰国した。

○文庫委員

平成二十九年四月一日付を以て、文学部教授高橋智君に委嘱した。五月二十八日付を以て、斯道文庫担当常任理事長谷山彰委員が塾長就任により委員の任を離れた。なお、法学部教授大石裕委員が長谷山君の後任として斯道文庫担当常任理事に就任したため、新たな委嘱は行わなかった。

○研究嘱託

平成二十九年四月一日付を以て、経済学部教授津田眞弓君、文学部教授小川剛生君の任期を更新、新たに文学研究科後期博士課程の田口暢之君に委嘱した。三君の任期は三十一年三月末日まで。また、三十年三月三十一日をもって大木美乃君が任期満了、田口暢之君が委嘱を解かれた。ともに学籍を離れるため。

○訪問研究員

安徽師範大学趙文珍君が訪問講師として二十九年九月二十八日来日、三十年二月二十六日までの五ヶ月間、五山文学研究に従事した。

○元職員
元斯道文庫係主任井上善一君が三十年二月十八日逝去した。享年八十五。

Ⅱ　斯道文庫委員会

第一回・平成二十九年六月二十一日（水）
〈審議事項〉
Ⅰ　審議事項
1　平成二十九年度の研究事業計画について
2　台湾中央研究院歴史語言研究所との交流協定附則について
新たに当方から貴重書画像を提供し、先方のデータベース授権使用を許可してもらうための附則を結ぶ件。
3　安徽師範大学からの訪問研究員について
趙文珍君に訪問講師の職位を与え五ヶ月の滞在を認める件。
Ⅱ　報告事項
1　平成二十八年度予算について
2　平成二十八年度の研究成果について
以上承認。

第二回・平成二十九年十一月十五日（水）（追加議題は十二月十四日～二十五日持ち回り審議）
Ⅰ　審議事項
1　平成三十年度予算について（含センチュリー基金）
書庫清掃費を新設および住吉朋彦君の復帰に伴い、図書・消耗品・調査研究旅費・燻蒸等の予算を増減させた件。
2　平成三十年度斯道文庫設置講座・同書誌学講座の担当について
書誌学講座に住吉朋彦君、設置講座に矢島明希子君が新たに担当となる件。
3　平成三十年度訪問研究員（日本学術振興会）の受入について
宮川真弥君を受け入れる件。
4　訪問講師趙文珍氏の職位延長について（追加）
来日が遅れた分の延長が所属機関より認められたため、職位をその分延長する件。
Ⅱ　報告事項
1　台湾中央研究院歴史語言研究所との交流協定附則に基づく画像提供について
授権使用が始まり、画像は作成次第先方に送っている件。
2　訪問講師趙文珍氏の来日について
手続きが長引き、予定より約一ヶ月遅れで来日した件。

第三回・平成三十年三月五日（月）
Ⅰ　審議事項
1　研究嘱託の新規委嘱・任期更新について

大学院博士後期課程（文学研究科国文学専攻）斎藤慎一郎君に新たに委嘱し、文学部教授石川透君の任期を更新する件。

2　平成三十年度斯道文庫員の塾外出講について

3　平成三十年度センチュリー文化財団赤尾基金による研究補助について

運営委員会の提案に基づき、松原志伸君（女子高等学校教諭）、増田政史君（大学院博士後期課程（文学研究科美学美術史学専攻）に各三十万円の補助を行う件。

Ⅱ　報告事項

1　平成三十年度予算について

2　「斯道文庫論集」第五十二輯の上梓について

3　福澤基金による住吉朋彦君の海外留学について

予定を延長して三月十八日帰国予定である件。

4　斯道文庫所蔵典籍解題目録データベースの試験公開について

安井文庫のみのデータであるが、三月九日試験公開予定である件。

5　その他

趙文珍氏が二月二十六日に無事帰国した件、および住吉朋彦君編『図書寮漢籍叢考』が二月末に刊行された件。

以上承認。

Ⅲ　研究調査

斯道文庫は、日本および東洋の古典籍について、原本調査に基づく書誌学的研究を行い、その成果を広く公表することを目的とする。本年度の研究事業計画は以下の通りである。

一　国書の部

Ⅰ　中世以前成立の韻文の研究　＊各々注釈書を含む

1　勅撰和歌集諸本の研究　佐々木孝浩

2　勅撰作者部類の伝本研究　小川剛生

3　中世歌合諸本の研究　佐々木

4　中古中世歌論書の研究　田口暢之

Ⅱ　中世以前成立の散文の研究

1　源氏物語諸本の研究　佐々木

2　室町時代物語諸本の研究　石川透

3　中世仮名法語の研究　高橋悠介

4　中世聖徳太子伝の研究　高橋

5　中世唱導資料の調査研究　高橋

6　能楽関係資料の調査研究　高橋

Ⅲ　近世成立の韻文散文の研究

1　近世歌文集の調査研究　一戸

2　近世後期小説の研究　津田眞弓

Ⅳ　学者・学問史の研究

1　中世真言密教の聖教の調査研究　高橋
2　近世和学・国学資料の調査研究　一戸

二　日本漢学書の部

（国書のうち漢文体著作および漢籍注釈・改編書等）

Ⅰ　博士家関係書の調査研究

1　中古・中世漢詩文集の調査研究　堀川貴司・住吉朋彦・大木美乃

Ⅱ　禅林関係書の調査研究

1　漢籍・禅籍注釈書および類書類の調査研究　堀川・住吉
2　漢詩文集・語録類の調査研究　堀川・住吉

Ⅲ　近世漢学者の著作研究

1　近世漢詩文集の書誌調査　堀川・住吉
2　林羅山著作類の調査研究　堀川
3　松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査　堀川
4　近世・近代漢学者の筆跡類の研究　堀川
5　近世・近代日本における漢籍受容の研究　合山林太郎

三　漢籍の部――漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究

Ⅰ　中国版本（宋元版・明清版）の調査研究

1　日本所在宋元版の伝来研究　矢島明希子
2　祝穆編書の版本調査　住吉
3　毛詩草木鳥獸虫魚疏の版本研究　矢島

Ⅱ　旧鈔本の調査研究

1　幼学書古鈔本の研究　矢島・大木

Ⅲ　日本刊本の調査研究

1　五山版の研究　堀川・住吉
2　古活字版の研究　堀川・住吉
3　和刻本の調査　堀川・住吉

Ⅳ　朝鮮版・越南版の調査研究

1　朝鮮版の研究　住吉・矢島

四　蔵書調査・目録の作成

Ⅰ　斯道文庫蔵特殊文庫善本類他

1　坦堂文庫目録の作成　堀川・住吉・矢島
2　亀井家学文庫未整理本並びに新収本の整理と調査　堀川
3　センチュリー文化財団寄託資料目録の作成　全員
4　今関文庫目録の作成　堀川・住吉・合山
5　横山・松本文庫目録の作成　堀川
6　斯道文庫所蔵古典籍資料の目録データベース作成　全員

Ⅱ　旧藩校等の蔵書調査・目録作成

1　興譲館高等学校蔵書　堀川

2　鶴岡藩致道館文庫蔵書　堀川
3　江戸時代藩校蔵書印譜の研究　全員

Ⅲ　諸文庫の蔵書調査

1　建仁寺両足院蔵書調査　堀川・高橋・矢島
2　陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査　堀川・高橋・矢島
3　佐川町立青山文庫蔵書調査　堀川・一戸・高橋
4　正宗文庫蔵書の調査　小川
5　慶應義塾大学蔵近世後期小説と周辺文芸書の調査　津田
6　慶應義塾図書館蔵橋本経亮旧蔵「香果遺珍」の調査　一戸
7　尾道市立中央図書館蔵書の調査　堀川・一戸・高橋
8　飯沼山円福寺蔵書調査　全員
9　カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書館三井文庫蔵書調査　住吉・佐々木

五　書物文化史の研究

1　日本古典籍の形態学的研究　佐々木
2　近世入木道の研究　一戸

○研究助成（文庫員が代表者を務めるもののみ）

「近衛家凞による漢籍収集についての調査研究（一）」
本塾学事振興資金　九十二万円　高橋・堀川・矢島

「斯道文庫蔵文人・学者書状ならびに墨蹟類の整理と修復」
本塾松永記念文化財研究基金　六十二万二千円　一戸・堀川・佐々木

「斯道文庫所蔵古典籍解題目録データベースの作成」
日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）百四十万円（直接経費、以下同）　堀川（分担者文庫員全員）

「称名寺聖教を中心とした東国寺院における唱導資料と説話に関する研究」同（基盤研究C）八十万円　高橋

「橋本経亮旧蔵資料の悉皆調査を通じた近世和学研究の基礎構築」同（若手研究B）九十万円　一戸

「狩谷エキ斎の『論衡』校勘に関する研究」同（研究スタート支援）百万円　矢島

「図書寮漢籍叢考」同（研究成果公開促進費）三百四十万円　住吉

○センチュリー文化財団赤尾記念基金研究補助

「森屋治兵衛板『山王祭御祭礼付祭番付』をめぐる文芸・出版史的研究」（二十万円）　津田

「菅原洞斎『絵師姓名冠字類鈔』自筆本の書誌学・美術史学両側面からの研究」（二十万円）　一戸

「経筒・経塚の中世景観―荘園現地調査によるアプローチから―」（二十万円）渡邊浩貴（大学院文学研究科後期博士課程）

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

佐々木孝浩

宴曲古写本書誌一覧（『資料と注釈 早歌の継承と伝流 明空から坂阿・宗砌へ』三弥井書店・二十九年五月）

延慶本平家物語の書誌学的検討（「アジア遊学二一一 根来寺と延慶本『平家物語』」・二十九年六月）

紙と装訂の関係について（河野貴美子他編『日本「文」学史第二冊』勉誠出版・二十九年六月）

「烏丸本徒然草」序説（「書物学」第十二巻・三十年二月）

平安時代物語作品の形態について―鎌倉・南北朝期の写本・古筆切を中心として―（「斯道文庫論集」第五十二輯）

堀川貴司

蔵書印について（「杏雨」第二十号・二十九年六月）

室町後期の五山文学（「能と狂言」十五・二十九年七月）

五山文学における総集と別集―編成を中心に―（「日本中国学会報」第六十九集・二十九年十月）

禅籍研究（一）翻刻 駒澤大学図書館蔵『禪宗雑毒海』（下）（「駒澤大学禅研究所年報」第二十九号・二十九年十二月、飯塚大展との共著）

『江湖風月集略註』研究（十）（同右、飯塚大展・佐藤俊晃・比留間健一との共著）

新収資料一覧（編、「斯道文庫論集」第五十二輯）

森大狂来簡集『列岳名匠尺牘』解題と翻刻（「花園大学国際禅学研究所論叢」第十三号・三十年三月）

住吉朋彦

図書寮漢籍叢考（編著、B5判四七四頁・汲古書院・平成三十年二月）

日本五山版漢籍叢刊 第一輯（共・主編、十六開本十四冊二二二六頁・北京大学出版社・平成三十年一月）

一戸渉

伝黒田長興筆極小枡型本『伊勢物語』（など九項目解説執筆）（『伊勢物語のかがやき―鉄心斎文庫の世界―』国文学研究資料館・二十九年十月）

和学（『日本「文」学史 第二冊』）

大師流と入木道書―架蔵岡本保考宛妙法院宮真仁法親王書状小考―（「斯道文庫論集」第五十二輯）

書評 高松亮太『秋成論攷―学問・文芸・交流―』（『国語と国文学』第九十五巻第三号・三十年三月）

高橋悠介

律院称名寺と聖徳太子伝―釋了敏の写本を中心に（「説話文学研究」第五十二号・二十九年九月）

個人蔵・荒神曼荼羅について（「金沢文庫研究」第三三九号・

二十九年十月）
『諸社口決』と伊勢灌頂・中世日本紀説（小峯和明監修『【シリーズ】日本文学の展望を拓く5 資料学の現在』笠間書院・二十九年十一月）
平成二十九年度センチュリー文化財団寄託品展覧会「空海と密教の典籍」（慶應義塾大学附属研究所斯道文庫・慶應義塾大学アート・センター・二十九年十一月）
斯道文庫蔵『〔高野山秘記〕』翻刻・解題（『斯道文庫論集』第五十二輯）

矢島明希子

中国古代における鳩の表象（中國古代史研究會編『中國古代史研究 第八 ―創立七十周年記念論文集―』研文出版・二十九年十一月）
日本における『毛詩艸木鳥獸蟲魚疏』の出版―和刻本と図解本（『斯道文庫論集』第五十二輯）
書陵部本宋版『論衡』について―上海図書館本との比較検討（『図書寮漢籍叢考』）
中国古代における鳥の声―倉庚を端緒として―（『慶應義塾中国文学会報』第二号・三十年三月）

石川透

室町物語影印叢刊六八・浄瑠璃物語（三弥井書店・二十九年六月）
同六九・鶴亀の草子（同・二十九年九月）
同七〇・御茶物語（同・二十九年十二月）
同七一・角田川物語（同・三十年三月）

津田真弓

The kyoka surimono of Ryuotei Edo no Hananari ― ― the ukiyo-e commissioned by the daimyo of Choshu（慶應義塾大学アートセンター「年報」第二十四号・二十九年七月）
臭双紙考（『太平余興』第一号・二十九年十一月）
放屁をめぐる黄表紙考――春町『芋太郎屁日記咄』を中心に（日本女子大大学院の会『会誌』第三十五号・三十年三月）

小川剛生

中世和歌史の研究―撰歌と歌人社会（A5判七二二頁・塙書房・二十九年五月）
室町期の武士と源氏物語（『能と狂言』第十五号・二十九年七月）
晩年の音阿弥―仙洞演能をめぐって（『観世』第八十四巻十号・二十九年十月）
兼好法師―徒然草に記されなかった真実（新書判二五八頁・中央公論新社・二十九年十一月）
「河東」の地に住む人々―佐々木導誉と是法法師（『藝文研究』第一一三号第一分冊・二十九年十二月）
百人一首の「発見」―頓阿から宗祇へ（就実大学吉備地方文化

研究所編『人文知のトポス―グローバリズムを超えて、あるいは「世界を毛羽立たせること」』和泉書院・三十年一月）

津軽家歌道の源流―遺された歌書から探る（『東奥義塾高等学校所蔵旧弘前藩古典籍調査集録4』弘前大学人文学部・弘前大学地域未来創生センター・三十年三月）　合山林太郎

近世・近代前半の詩会・詩社（『日本「文」学史』第二冊、勉誠出版、二十九年六月）

松下忠氏『江戸時代の詩風詩論』と江戸時代漢文学研究の現在（宋好彬氏翻訳、「漢文学論集（韓国・槿域漢文学会）」四十八号、二十九年十月）

正岡子規が読んだ江戸漢詩詞華集―『才子必誦 崑山片玉』及び『日本名家詩選』について―（「藝文研究」百十三号第一分冊、二十九年十二月）

適塾をめぐる詩と書（第7回）歳除　今日　公事有るも　柳を折り梅を揺し　聊か忙を作す　小石元瑞（「適塾」五十号、二十九年十二月

漱石の漢詩はいかに評価・理解されてきたか？―近世・近代日本漢詩との関連性に注目して―（『漢文脈の漱石』翰林書房、三十年三月）　大木美乃

近衛家実詩壇の研究（博士論文・三十年二月提出）

○学術交流協定

二十八年に締結した台湾中央研究院歴史語言研究所との学術交流協定に基づき、二十九年六月二十三日に附則を締結した。斯道文庫からの安井文庫貴重書および林泰輔自筆稿本類の画像を提供し、歴史語言研究所からはデータベースの授権使用を許可するという内容である。

○データベース試験公開

日本学術振興会科学研究費補助金を得て作成中の「斯道文庫所蔵典籍解題目録データベース」の試験公開を三十年三月九日に実施した。

Ⅳ　調査出張

平成二十九年五月二十一日―二十七日　京都市建仁寺両足院・花園大学国際禅学研究所　堀川貴司・高橋悠介・矢島明希子

六月六日　神奈川県大井町最明寺（国文学研究資料館調査）　高橋

六月二十一日―二十三日　建仁寺両足院・花園大学国際禅学研究所　堀川

六月二十二日―二十四日　稲沢市本源寺（科研費）　高橋

七月二十四日―二十六日　井原市興譲館高等学校　堀川

八月二十二日―二十三日　善通寺市善通寺　高橋

九月三日―四日　射水市大楽寺（科研費）　一戸渉
九月六日―七日　長久手市愛知県立大学図書館（同大学文字文化財研究所共同研究）　堀川
九月十一日―十五日　天理市天理大学附属天理図書館（科研費）　一戸
十月三日―四日　仙台市東北大学附属図書館（科研費）　矢島
十月十六日―二十日　高知県佐川町同町立青山文庫　一戸・高橋・矢島
十月二十五日　最明寺（国文学研究資料館調査）　高橋
十一月七日―十日　京都市京都大学附属図書館・陽明文庫　堀川・高橋・矢島
十一月二十日―二十一日　京都大学文学研究科図書館（科研費）　矢島
十二月十七日―二十二日　花園大学国際禅学研究所　堀川・高橋・矢島
三十年一月二十二日―二十三日　東北大学附属図書館（科研費）　矢島
一月二十九日―二月二日　尾道市立中央図書館　佐々木孝浩・一戸・高橋・矢島
三月八日―九日　花園大学国際禅学研究所　堀川
三月十二日―十四日　銚子市円福寺　佐々木
三月十二日―十六日　大阪市杏雨書屋・興譲館高等学校・宇部市同市立図書館　堀川
三月二十二日―二十三日　東広島市広島大学中央図書館　矢島

○海外

二十九年七月三十日―八月六日　アメリカ合衆国カリフォルニア大学バークレー校（科研費）　佐々木
三十年二月十八日―二十五日　イギリスオックスフォード大学・ダラム大学（国文学研究資料館共同研究）　佐々木
二月二十三日―三月三日　カリフォルニア大学バークレー校（科研費）　佐々木

その他　神奈川県立金沢文庫　観世文庫　宮内庁書陵部　国文学研究資料館　国立公文書館　国立国会図書館　国立歴史民俗博物館　駒澤大学図書館　静嘉堂文庫　大東急記念文庫　中央大学文学部国文学研究室　筑波大学附属図書館　東京大学史料編纂所　東京大学総合図書館　東京都立中央図書館　東洋文庫

Ⅴ　斯道文庫講座・フューチャーラーン

○斯道文庫書誌学講座（大学院）

Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）（国文学）　佐々木孝浩
写本を中心とする日本古典書誌学概説

Ⅲ（春学期）Ⅳ（秋学期）（漢籍）　（休講）
漢籍古籍整理の実修

Ⅴ（春学期）Ⅵ（秋学期）（基礎）　堀川貴司
日本の版本
○斯道文庫設置講座（学部）
書物と文化Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）　一戸渉
書誌学の方法と実践
書物文化史研究Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）　高橋悠介
寺院伝来の書物を学ぶ
○フューチャーラーン
慶應義塾大学では、英国のオンライン教育配信事業体「フューチャーラーン」に参加し、その最初の番組として「Japanese Culture Through Rare Books」（全三回、主任講師佐々木孝浩、講師一戸渉）を二十八年度に二回配信したが、その三回目を二十九年五月二十二日より、第四回目を九月二十五日より配信した。また、新たに「Sino-Japanese Interactions Through Rare Books」（全四回、主任講師堀川貴司、講師住吉朋彦・高橋智）を八月二十一日より配信、二十九年二月二十六日より再配信が行われた。

Ⅵ　講演会・シンポジウム

○斯道文庫講演会（第三十回）
二十九年十一月十七日（金）於東館八階ホール
講師　愛知学院大学教授　福島　金治　氏
演題　密教聖教と兵法書の間―肥後人吉願成寺の聖教―

Ⅶ　展　示　会

○センチュリー文化財団寄託品展覧会
「空海と密教の典籍」（共催：慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾図書館）
会場　慶應義塾図書館展示室、慶應義塾大学アート・スペース
期間　二十九年十一月十三日―十二月十五日

Ⅷ　図　書

平成二十九年度図書増加冊数　一、〇九八冊
内寄贈書　五八七冊
平成二十九年度逐次刊行物増加数　五種
平成二十九年度三月末日現在累計蔵書数　一二五、八八七冊
他に寄託図書　約三六、七〇〇冊
寄託美術品　センチュリー文化財団コレクション　一、七四〇点（文庫約一万五千冊を含む）
寄贈書のうち四二部一二八冊は久保田淳氏からの貴重な古典籍である。ここに特記して謝意を表する。
御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し深甚の謝意を表する（敬称略・五十音順）。
愛知大学人文社会学研究所　朝日町歴史博物館　アジアの文化と思想の会　阿曾歩　阿部龍樹・阿部龍一　イエール大学バイ

ニッキ図書館（エドウィン・シュローダー）　石川県立歴史博物館　印刷図書館　内田賢治　小川剛生　神奈川県立金沢文庫　九州国立博物館　京都大学人文科学研究所　同附属東アジア人文情報学研究センター　宮内庁書陵部蔵漢籍研究会　久保田淳　慶應義塾大学文学部国文学研究室　ケンブリッジ大学図書館（クリスティン・ウィリアムズ）　小秋元段　小谷惠造　櫻井陽子　沙羅書房　三人社（越水治）　実践女子大学文芸資料研究所　渋谷誉一郎　常円寺日蓮仏教研究所　昭和女子大学光葉博物館　神宮文庫　武田科学振興財団杏雨書屋　田島公　張伯偉　陳正宏　辻英子　寺澤行忠　天理ギャラリー　天理大学附属天理図書館　東京国立博物館　東京大学東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター　中村玲　名古屋大学文学研究科附属人類文化遺産テクスト学研究センター　南京大学域外漢籍研究所　西尾市岩瀬文庫　西島眞森　二松學舎大学　同ＳＲＦ事務局　人間文化研究機構国文学研究資料館　福岡県立アジア文化交流センター（九州国立博物館）　富士山本門寺根源　藤先湛要・小野恭敬　不二出版　仏教美術研究上野記念財団　堀晶子　前田土佐守家資料館　妙法院門跡　両角倉一　山本晶　龍谷大学仏教文化研究所　渡辺麻里子

Ⅸ　文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作成を行った。

平成二十九年度増加数

百呎ネガフィルム	二二リール
同　Ｄ・Ｄフィルム	二五リール

（劣化したネガフィルムの更新として）

電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）	七枚
紙焼写真・電子複写	二七冊

平成二十九年度三月末日現在累計

百呎ネガフィルム	二、一三一リール
同　Ｄ・Ｄフィルム	三八六リール
同　ポジフィルム	四、二一五リール
電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）（未登録分含む）	一六三枚
紙焼写真・電子複写	七、八六三冊
同（未装訂）	約一、〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を左に録し深甚の謝意を表する。

建仁寺両足院殿　陽明文庫殿　銚子市円福寺殿

Ⅹ　見　学　者

本年度の斯道文庫見学者は以下の通り（敬称略・来庫順）。

明星大学勝又基　カルガリー大学楊曉捷　コロンビア大学大学

院宮崎真帆　オリバー・ホワイト　一誠堂書店酒井健彦他一名
梨花女子大学鄭秉峻・福澤研究センター西澤直子他十一名
慶應義塾高等学校ライブラリークラブ二名（引率：石川俊一郎）
イエール大学大学院ローレン・ウォーラー　アイオワ大学ケンドラ・ストランド　コロンビア大学ハルオ・シラネ　鈴木登美　慶應義塾大学名誉教授高山正也　ミャンマー国立図書館関係者三名　図書館流通センター加藤由枝　星光学院中学校・高等学校生徒二十名・引率教諭二名　龍谷大学大谷由香　野呂靖
明星大学芳澤元　慶應義塾大学名誉教授関根謙　大連外国語大学陳岩　南京大学域外漢籍研究所張伯偉　南京大学曹虹　信州大学閻小妹　平成二十九年度安井息軒顕彰・川口市小学生文化交流事業使節団（小学生二十一名・引率者八名）　攻玉社中学校高等学校舟橋通賢　慶應義塾大学文学部（非常勤）舟橋倫子　日本女子大学大学院生六名　学習院大学大学院生八名　成均館大学校李熙穆　安大會　金榮鎮　金龍泰　学生三名　ケンブリッジ大学図書館クリスティン・ウィリアムズ　成城大学山田尚子　清華大学韓立新　同図書館蔣耘中　尹昕　極東書店滑川信行　佐藤寿洋　福島県立博物館佐藤洋一　刀剣博物館釘屋奈都子　神戸大学古市晃　秋田公立美術大学落合里麻
早稲田大学中村憲司　江戸東京博物館春木晶子　国立歴史民俗博物館天野真志　小倉慈司　愛媛大学吉田広　奈良国立博物館清水健　東京大学史料編纂所藤原重雄　青山学院大学大学院Silver Yui　慶應義塾大学理工学部今井宏明　イエール大学バイニッキ図書館エドウィン・シュローダー　同スターリング図書館中村治子　台湾近代史研究所巫仁恕　高麗大学校金学淳
北京大学楊忠　安平秋　楊海崢　盧偉　顧永新　林崇　呉国武　湘南藤沢高等部生徒四名（引率：久松宏二）宮崎市安井息軒記念館下村育恵　復旦大学中華古籍保護研究院楊光輝　席永春　金瑩他学生十三名　東京国立博物館ミウォシュ・ヴォズニ

XI　刊行事業

一、斯道文庫論集　第五十二輯　A5判二一三頁　三十年二月二十八日発行

なお、これまで刊行したすべての論集は、慶應義塾大学学術情報リポジトリー（KOARA）http://koaralib.keio.ac.jp/xoonips/において閲覧可能になっている。

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルディエ文庫分類目録　二千円

大阪府立岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫収蔵　マイクロフィルム等目録初輯　七千円
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫貴重書蒐選　図録解題　八千円
◇古今集注釈書伝本書目　三万円
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵 浜野文庫目録―附善本略解題　二万円
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫撮影　建仁寺両足院蔵書マイクロフィルム目録初編　二千円
斯道文庫古典叢刊
○四部合戦状平家物語　二万円
○百二十句本平家物語　一万五千円
○大かうさまくんきのうち　（品切）
○諸本対照十七条憲法訓読並校異　（品切）
○未刊影印橘守部著作集十巻　各巻七千～一万円　（一部品切）
○慶應義塾図書館蔵 小津家古筆切集影　三千六百八十九円
◇中世聖徳太子伝集成五巻　九万八千円
その他
○阿部隆一遺稿集四巻　各巻九千～二万円　（一部品切）
○斯道文庫三十年略史　三千五百円
◇古今集注釈書影印叢刊第一期八巻　八万円
◇図説 書誌学―古典籍を学ぶ　三千五百円
（○印は汲古書院　◇印は勉誠出版より販売　価格は税別）